

学校だより



# 草花小「タートル」

令和6年2月1日  
あきる野市立草花小学校  
校長 芝田 智昭



2月号

## 褒めること

副校長 寺内 雄一

10月号に引き続き、本校にはまだまだ素敵な先生がいます。時間講師の先生です。1年生と5年生の授業を担当しています。定年退職をした後、10年以上時間講師として草花小学校で授業をしています。週2日の授業は、いつ見ても元気はつらつ、活気に満ちて、子供たちの学習意欲をかき立てています。

聞き取りやすい声量や優しい語り口と、正しく美しい黒板の文字は、子供たちにとって理解しやすいだけでなく心地よく学習に向かえる環境となっています。授業の準備も入念です。1年生図工の工作では、完成形や途中経過など数種類の試作を準備し、分かりやすく説明します。5年生家庭科の調理実習では、作業行程を字と絵と言葉で説明し、みんなが作業に没頭できるよう工夫します。そして調理実習後は炊飯機の釜の焦げを1時間かけて洗っていました。「次に使う人が困るからね」という言葉に頭が下がります。「先生達がやりやすいようにね」というのがその先生の口癖です。様々なところで職員の手本ともなる先生です。

そんな先生の一番の魅力は「子供を褒める」ところです。作業中の子供たち一人一人を回り、良いところを探し褒めます。ノートを回収し一人一人の良さをコメントします。また授業中に見えた子供の良さを担任に伝え、担任からも褒めてもらいます。人伝えに褒められることは効果絶大です。この褒める作業の繰り返しは、子供たちにも良い影響として表れます。春には作業を面倒がっていた男の子も、夏を過ぎた頃には前向きに学習に取り組んでいます。

子供はいつでも褒められたいと思っています。素晴らしい成果や取組に対して沢山褒めてあげたいです。それがその子にとっていつものことや当たり前のことであっても褒めてあげたいです。私たち大人が、その子のその良さに気付いていることを伝えていきたいです。子供自身がびっくりするくらい気付いてあげたいです。自我が芽生えこちらの思うようにならない時も、反抗し続ける時期も、子供たちは褒められたいと思っています。褒められることで、自分は認められていると感じます。そして自信がわき、前向きにチャレンジする子に育ちます。大好きな家族や先生に褒められることで、子供たちは愛情を感じ、自己肯定感が高まります。子供の良さを見つけ、そこに価値を見だし伝えていくことが、大人の大きな仕事であると思います。子供をしっかりと叱らなければいけない時には信頼関係が必要です。そんな時のためにも、たっぷりと褒めてあげたいと思っています。

草花小では、昨年12月に児童会主催で「ほめポイント作戦」に取り組み、各クラス帰りの会で発表し合いました。「あの時の〇〇ちゃん的笑顔がかわいかったです！」などの発表もありました。とても素敵だと思います。褒め言葉が飛び交う、そんな草花小でありたいです。



# 2月の行事予定



日	曜	予 定	日	曜	予 定
1	木	ふれあい月間始 体育朝会	17	土	市ドッジボール大会
2	金	おもいやりの日 なわとび週間始 AET オンライン社会科見学(5年)	19	月	全校朝会 クラブ活動(3年見学)
3	土	青少年音楽の祭典(ふたば)	20	火	6年生を送る会 アウトリーチコンサート(3年・ふ)
5	月	全校朝会 避難訓練 委員会活動	21	水	SC にじたま
7	水	縦割り班活動 SC にじたま 移動教室事前検診(ふたば)	22	木	児童集会(長縄) 授業参観・保護者会(5・6年)
8	木	音楽朝会	23	金	天皇誕生日
12	月	振替休日	26	月	生活指導朝会 野鳥観察(3年) クラブ活動(最終)
13	火	安全指導 午前授業(1・2年) 入学説明会	27	火	授業参観・保護者会(3・4年) AET 卒業・進級を祝う会(コミュ)
14	水	午前授業(全校) SC にじたま	28	水	6年生を送る会 SC にじたま
15	木	縦割り班集会(長縄) 図書ボラ ふたば学級移動教室	29	木	ふれあい月間終 児童集会 授業参観・保護者会(1・2年・ふ) AET 卒業・進級を祝う会(コミュ)
16	金	ふたば学級移動教室 オンライン総合学習(5年)			



## 学校公開・校内書写展 ありがとうございました



1月20日(土)学校公開・校内書写展には多くの方にご来校いただきありがとうございました。ゲストティーチャーを招いた「命の授業」や「認知症サポーター」など、保護者の方々と一緒に考えたい授業も行うことができました。子供たちの頑張る姿を沢山見ることができたのではないのでしょうか。また、校内書写展ではどの学年も力作揃いです。持ち帰った作品はしばらく家に飾っておきたいですね。素晴らしかったです。